

平成 29 年度

加古川市各会計歳入歳出決算審査意見書

加古川市健全化判断比率等審査意見書

加古川市監査委員



# 目 次

## 【加古川市一般会計及び特別会計（公営企業会計を除く）決算審査意見】

第1	審査の対象	1
第2	審査の実施期間	2
第3	審査の方法	2
第4	審査の結果	2
1	総括	3
	（1）決算の状況	3
	（2）歳入歳出決算額の年度推移	4
	（3）財政構造	5
	（4）市債の状況	7
2	一般会計	8
	（1）歳入	8
	ア 決算状況	8
	イ 款別増減状況	9
	ウ 款別収入状況	10
	エ 性質別歳入	19
	（2）歳出	20
	ア 決算状況	20
	イ 款別増減状況	21
	ウ 款別支出状況	22
	エ 性質別歳出	34
3	特別会計	36
	（1）概要	36
	（2）会計別決算状況	37
	ア 国民健康保険事業特別会計	37

イ	後期高齢者医療事業特別会計	-----	40
ウ	介護保険事業特別会計	-----	43
エ	公園墓地造成事業特別会計	-----	46
オ	夜間急病医療事業特別会計	-----	49
カ	歯科保健センター事業特別会計	-----	51
キ	緊急通報システム事業特別会計	-----	53
ク	病院事業債管理事業特別会計	-----	55
ケ	公設地方卸売市場事業特別会計	-----	57
コ	駐車場事業特別会計	-----	59
サ	財産区特別会計	-----	61
4	財産に関する調書	-----	63
5	むすび	-----	65
《 決算審査資料 》			
第1表	各会計歳入歳出決算総括表	-----	75
第2表	歳入決算状況表	-----	77
第3表	歳入決算状況表（年度別）	-----	79
第4表	普通会計歳入構成表		
	（経常一般財源及びその他の財源）	-----	81
第5表	一般会計歳入構成表（年度別）	-----	83
第6表	市税収入状況表	-----	85
第7表	市税収入状況表（年度別）		
	（一般会計歳入決算額に対する割合）	-----	87
第8表	市税収入状況表（年度別）	-----	87
第9表	歳出決算状況表	-----	89
第10表	歳出決算状況表（年度別）	-----	91
第11表（1）	歳出決算節別集計表（一般会計）	-----	93
第11表（2）	歳出決算節別集計表（特別会計）	-----	95
第11表（3）	歳出決算節別集計表（全会計）	-----	97

第12表 (1) 未収金一覧表 (一般会計)	-----	99
第12表 (2) 未収金一覧表 (特別会計)	-----	100
第12表 (3) 未収金一覧表 (総計)	-----	100

### 【加古川市公営企業会計決算審査意見】

第1 審査の対象	-----	101
第2 審査の実施期間	-----	101
第3 審査の方法	-----	101
第4 審査の結果	-----	101

#### 水道事業会計

1. 業 務 実 績	-----	102
2. 予算の執行状況	-----	104
3. 経 営 成 績	-----	106
4. 財 政 状 況	-----	113
5. む す び	-----	116

#### 《 決算審査資料 》

第1表 比較貸借対照表	-----	118
第2表 比較損益計算書	-----	119
第3表 予算決算対照比率表	-----	120
(1) 収益的収支	-----	120
(2) 資本的収支	-----	122
第4表 性質別収益費用比較表	-----	123
第5表 収支及び収支比率の推移	-----	125
第6表 業務量等の推移	-----	126
第7表 経営分析表	-----	127

## 下水道事業会計

1. 業 務 実 績	-----	128
2. 予算の執行状況	-----	130
3. 経 営 成 績	-----	132
4. 財 政 状 況	-----	140
5. む す び	-----	144

### 《 決算審査資料 》

第1表 比較貸借対照表	-----	146
第2表 比較損益計算書	-----	147
第3表 予算決算対照比率表	-----	148
(1) 収益的収支	-----	148
(2) 資本的収支	-----	150
第4表 性質別収益費用比較表	-----	151
第5表 収支及び収支比率の推移	-----	153
第6表 業務量等の推移	-----	154
第7表 経営分析表	-----	155

### 【加古川市健全化判断比率等審査意見】

第1 審査の対象	-----	156
第2 審査の実施期間	-----	156
第3 審査の方法	-----	157
第4 審査の結果	-----	157
1 健全化判断比率等の状況	-----	158
(1) 実質赤字比率	-----	158
(2) 連結実質赤字比率	-----	159
(3) 実質公債費比率	-----	160
(4) 将来負担比率	-----	161

(5) 資金不足比率	-----	162
2 むすび	-----	162

(注) 以下、文中及び各表中の金額等の記述は、次の要領による。なお、5から7は一般会計及び特別会計（公営企業会計を除く）  
 について、8から10は公営企業会計についてのものである。

- 文中及び各表中の金額は、必要あるもののほか千円単位で表示し、原則として表示単位未満を四捨五入したので、合計額と内訳の計、差引きが一致しない場合がある。
- 文中及び各表中の比率は、原則として表示単位未満を四捨五入したので、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 各表中の符号の用法は、次のとおりである。  
 「0.0」—0又は該当数値はあるが単位未満のもの。  
 「—」—該当数値のないもの及び算出不能又は無意味のもの。
- 文中のポイントとは、パーセンテージ間の単純差引数値である。
- 「1 総括」の「(3) 財政構造」の各表は、「地方財政状況調査表」を用いて記述した。
- 普通会計には、一般会計のほか、公園墓地造成事業、夜間急病医療事業、歯科保健センター事業、緊急通報システム事業の特別会計を含んでいる。
- 原則として「1 総括」から「4 財産に関する調書」までの文中及び各表中の元号は省略した。
- 消費税の取扱いは、本文の「2. 予算の執行状況」については消費税及び地方消費税込みの額で、それ以外については消費税及び地方消費税抜き額である。
- 類似団体とは、給水人口15万人以上30万人未満の事業体をいう。
- 原則として「1. 業務実績」から「4. 財政状況」までの文中及び各表中の元号は省略した。